

## 人権学習ワークショッププログラム集「レッツファシリテイト」

このプログラム集は、社会教育や学校教育の場で、参加者が、人権や人権問題について正しく理解することを目的に、参加者が主体となった学習活動が展開できるよう参加体験型の学習プログラムを作成し、まとめたものです。

個別の人権課題に関する5つのプログラムとアイスブレイキングで構成されています。

『いつまで我慢すればいいの?』

テーマ：「女性の人権」

ねらい：自分たちの社会の中に、男女の役割についての固定観念があることに気づき、より良い男女共同参画のあり方について考える。

『「虐待」って、こんなに増えているの!?!』

テーマ：「子どもの人権」

ねらい：「子どもの虐待」の状況を知り、子どもが抱える課題解決のために、地域の大人としてできることを考える。

『心豊かな長寿社会をめざして』

テーマ：「高齢者の人権」

ねらい：高齢者の現状を知り、高齢者が充実した生活ができる社会にするために、自分たちは、何をすればよいかを考える。

『お手伝いできることはありませんか?』

テーマ：「障害者の人権」

ねらい：視覚に障害のある人が、日頃、生活の中で感じている不安や困難さに気づき、支援の仕方について知る。

『偏見や差別はこんなところから』

テーマ：「同和問題」

ねらい：日常生活の中にある、しきたりや言い伝えなどについて考えることで、自分たちの身のまわりにある偏見や差別に気づく。

保護者学級や地域での学習会等で、ワークショップを行う際にご活用ください。